

調査の流れ

調査書類の配布

調査員が調査書類を配ります。

9/14(月) から

インターネット回答

9/14(月) から 10/7(水)

調査票(紙)回答

10/1(木) から 10/7(水)

提出のお願い

回答が確認できない場合は、調査員が回答のお願いに伺います。

10/8(木) から 10/20(火)

調査書類の確認・集計

調査票の記入もれや記入誤りなどを確認し、コンピュータによる集計を行います。



簡単！インターネットで回答

回答方法は、インターネット回答がおすすめです。期間中は24時間いつでも回答ができ、難しい操作はありません。調査票のポストへの投函や調査員が回収に伺うこともなく、その場でスマートフォンやパソコンで回答ができます。アクセス方法や回答に必要なログイン情報については、既に配布している「インターネット回答利用ガイド」をご覧ください。

下記「国勢調査2020総合サイト」のQRコードやURLからもインターネット回答サイトへアクセスすることができます。



かんたん便利なインターネット回答

かんたん 安心・安全 エコ&効率

調査事項

▶世帯員に関する事項(15項目)

1氏名 2男女の別 3出生の年月 4世帯主との続柄
5配偶の関係 6国籍 7現在の住居における居住期間
85年前の住居の所在地 9在学、卒業等教育の状況 10就業状態
11所属の事業所の名称及び事業の種類 12仕事の種類
13従業上の地位 14従業地又は通学地 15従業地又は通学地までの利用交通手段

▶世帯に関する事項(4項目)

1世帯の種類 2世帯員の数 3住居の種類 4住宅の建て方
※設問は全16問です。

もっと詳しく国勢調査を知りたい！

「国勢調査2020総合サイト」で、もっと国勢調査のことを学んでみませんか。

広報タレントとして、芦田愛菜さんや川栄李奈さんなどが国勢調査をPRしています。テーマは「Let's Join!! #みんなの国勢調査」です。

テレビで見る芸能人などをきっかけに、もっと詳しく国勢調査を学んでみましょう。



QRコードかウェブサイト
(<https://www.kokusei2020.go.jp>)
をご利用ください。

「国勢調査」 開始から100年 5年に1度の最も重要な統計調査です

◎ 市政情報課統計担当 ☎23-5091 各総合支所 地域振興課 松山 ☎55-2111 三本木 ☎52-2111
鹿島台 ☎56-7111 岩出山 ☎72-1211 鳴子 ☎82-2191 田尻 ☎39-1111

調査員ってどんな人？

国勢調査員は、市の推薦に基づいて総務大臣が任命した非常勤の国家公務員です。書類や調査票の配布で各世帯を訪問します。



回答方法は、インターネットのほか、郵送や調査員が回収する方法がありますが、インターネットでの回答が便利です。
9月中旬から、調査員が皆さまのお宅を訪問し、調査書類を配布しています。回答が確認できない場合は、調査員が再度訪問します。
国勢調査は、統計法という法律によって、調査票を提出することが義務付けられていますので、忘れずに回答してください。

国勢調査とは
「日本に住む人や世帯」について知ること、生活環境の改善や防災計画など、私たちの生活に欠かせないさまざまな施策に役立てられる大切な調査です。
令和2年10月1日現在、日本国内に普段住んでいる全ての人(外国人を含む)および世帯が対象となります。

調査結果の活用事例
調査結果は、国や地方自治体の施策立案の根拠や地方交付税各種交付金の算定資料となります。
例えば、防災計画の策定や災害時の被害予測などの災害対策や保育所建設などの子育て支援施策、高齢者福祉対策などに活用されます。
その他、商業施設の出店計画などの経済活動や研究・教育活動など、さまざまな分野で活用されます。
調査結果は、日本の将来を見通すために非常に重要であり、私たちの身近なところで活用されています。

回答方法

調査項目は、世帯員数、生年月日、現在の場所に住んでいる期間、従業地または通学地、就業・就学状態、仕事の内容、住居の種類など、全部で16問です。
調査項目は、いずれも、世帯に関する基本的なものばかりで、10分から20分という短い時間で回答することが出来る、とても簡単な調査です。

調査は16問

で活用されています。

調査への回答はお済みですか

回答の期限は10月7日(水)

